

はぐくみ

平成 30 年 1 月 12 日発行 No.94

<http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-hym/index.html>

◆◇新学習指導要領本格実施に向けて◆◇

新しい年が始まりました。今年もよろしくお願いたします。

さて、各学校におかれましては、来年度の教育計画の編成を進め始めているのではないかと思います。新学習指導要領自体の実施はもう少し先のことですが、来年度からは、新学習指導要領の移行措置が開始されます。特に、小学校での外国語科(5.6年生)・外国語活動(3.4年生)につきましては、新教材も示され、計画の編成は待たなして進めなければなりません。さらに小学校では、いよいよ「特別の教科 道徳」も実施されます。そして、「主体的・対話的で深い学び」や「カリキュラム・マネジメント」などは、その理念の理解とともに、すぐに始めていけることでもあります。

年度末の忙しい日々とは存じますが、来年度のスムーズなスタートとともに、何より、目の前の子どもたちの確かな力を育むために、この3学期できることをしっかりと進めていってもらいたいと思います。

【小学校】

- 新学習指導要領各教科等の内容の学習と移行措置についての理解と実践準備。
- 外国語科及び外国語活動の移行措置もしくは全面実施の準備、研修ガイドブックを使用するの研修。
- 「特別の教科 道徳」の完全実施。
- プログラミング教育についての理解と準備。
- 「主体的・対話的で深い学び」の実践。
- カリキュラム・マネジメントの推進。

【中学校】

- 新学習指導要領各教科等の内容の学習と移行措置についての理解と実践準備。
- 「特別の教科 道徳」の量的確保と質的改善(校内での研修会)。
- 「主体的・対話的で深い学び」の実践。
- カリキュラム・マネジメントの推進。

◆◇「学力向上キャラバン」の開催◆◇

山梨県教育委員会では、各小・中学校が取り組んでいる学力向上の取組への支援となり、学習に対する児童生徒や保護者の悩みの改善や児童生徒が学びに向かう力の育成につながるよう、県教育委員会指導主事等が各小・中学校を訪問し、講話や相談を行う「学力向上キャラバン」を実施しております。今年度、初めての取組であります。峡東地区では、甲州市立塩山北中学校と甲州市立勝沼中学校の2校が訪問を希望し、次のような内容で実施することとなりました。学力向上に向けての取組、大変に参考となることと思います。両校ともに、地区の先生方の参観につきましては、快くお引き受けいただいております。お問い合わせにつきましては、各校教頭まで、お願いたします。

《甲州市立塩山北中学校》

開催日：2月5日(月) 14:30～15:30
会場：塩山北中学校体育館
対象者：塩山北中学校生徒、保護者
大藤小・神金小・玉宮小の6学年児童及び保護者(希望者)
実施内容：(授業参観、家庭学習スタンバイ見学の後)
「学力向上に関する集会」
・全校合唱アトラクション
・校長先生の話

《甲州市立勝沼中学校》

開催日：2月9日(金) 13:30～14:30
会場：勝沼中学校体育館
甲州市勝沼市民会館大会議室
対象者：勝沼中学校1、2年生生徒及び保護者(希望者)
実施内容：(各学年に分かれて開催)
「学年別講演会」
『生徒のタイプに応じた、自主学習(家庭学習)の具体的な方法について～自発的に探究

- ・意見交換（スタンバイを見学しての感想・取組の成果と課題・ねらいと現状，家庭学習の質を向上させるには，主体的に取り組む学習をするためには）
- ・指導主事より講評

訪問TC：富士池慎一指導主事

- ・『していく家庭学習の方法などについて～』
- ・家庭学習について。（苦手教科の克服方法やヒント的な内容等，資料提示も含めて）
- ・授業と家庭学習の有機的な連動の具体例。
- ・保護者の家庭学習への関わり方。

訪問TC：藤原祐喜指導主事，小林知子指導主事

◆◇第53回笛吹市義務教育振興会議◆◇



昨年12月2日（土）には，八代小学校において「第53回笛吹市義務教育振興会議」が開催されました。この会議は笛吹市教育委員会・笛吹市PTA連合会・笛吹市教育協議会の教育三者でつくる「笛吹市教育懇談会」が毎年開催しているもので，「合わせよう顔と顔，つなげよう心と心」をテーマに，当日は保育所・小・中・高校の教職員，保護者，教育行政関係者など300人ほどが参加して，子どもと地域社会のあるべき姿を求め，今日的な教育課題の解決に向けた取組について話し合いが行われました。

基調報告に続き，大阪大学大学院教授の志水宏吉先生による講演「学校と保護者・地域が連携した取組について」がありました。その後，各校で子どもの生活習慣を改善するために取り組んでいる実践について意見交換が行われ，あいさつ

運動の取組や，スマートフォンを中心とした通信機器のルール作りなど活発な話し合いが行われました。

新学習指導要領においても，地域・家庭との連携・協働により「社会に開かれた教育課程」を実現していくことが求められています。「子どもを良くする」ことは「大人を良くする」ことになり，「地域を良くする」ことにつながります。「まず家族で話をしよう」「大人から率先して行動しよう」など，発表された取組を参考にして各校ごとに連携した取組を進めていきましょう。

◇◆指導主事学校訪問要請◆◇

月・日	学校名	形態	教科等	学年	研究内容等
1/12	笛吹市立一宮北小学校	その他	その他		本年度笛吹市教育協議会研究指定校としての研究まとめ
1/15	笛吹市立御坂中学校	学習会	教育課程		新学習指導要領をふまえた来年度の教育課程編成をいかに行うか
1/15	笛吹市立石和南小学校	研究授業	道徳	2年	ふしぎな気持ち(勤労)
1/31	笛吹市立春日居中学校	研究授業	英語	1年	New Horizon Unit 10 可能を表す助動詞 can

◆◇甲州市「確かな学力」育成プロジェクト教育講演会のお知らせ◆◇

甲州市教育委員会では，「甲州市『確かな学力』育成プロジェクト」の行事として下記の日程で「教育講演会」を実施いたします。外国語科・外国語活動についてのお話はお聞きになった方も多いかと思いますが，直山調査官の違った側面をお伺いできるのではないかと思います。詳細については，[甲州市教育委員会 那須丈彦指導主事（0553-32-1412）](#)にお問い合わせください。

- ◆ 日 時 平成30年1月24日(水)15:00～
＜受付14:40～＞
- ◆ 会 場 甲州市民文化会館
- ◆ 講 演 演題「グローバル化する社会の中で，
主体的に協働していくことができるための力」(仮題)
講師：直山 木綿子 先生
(文部科学省初等中等教育局教育課程課国際教育課・外国語教科調査官)